

## 派遣留学体験報告書（オンライン留学）

参加年度（出発年度）	2020年度
オンライン留学先国	ロシア
オンライン留学先大学	モスクワ大学
プログラム開始日	2020年9月1日
プログラム終了日	2021年6月30日
今回の留学にかかった費用	1000円
留学の目的とその達成度合	<p>目的☑</p> <p>ロシア語の実用能力を向上させる☑</p> <p>達成度☑</p> <p>会話になれた。読解、聴解、作文、会話の各分野でT P K II2程度のレベルに達成した。</p>
留学を通して得たもの（スキル、経験）	<p>日本人として様々な問題について、各国の留学生と議論できた。☑</p> <p>ロシア語で会話することに抵抗がなくなった。</p>
留学先大学への支払い方法	-
履修した科目	<p>ロシア語の文法☑</p> <p>ロシアの文学☑</p> <p>ロシア語の語彙</p>
授業内容	<p>ロシア語の文法☑</p> <p>移動動詞、接頭辞などの文法、B2程度の記事の読解、ディベート。☑</p> <p>ロシアの文学☑</p> <p>チャーホフ、ブルガーコフ、ドストエフスキー、トルストイなどの小説を原文で読む。☑</p> <p>各作家のプロフィールの講義☑</p> <p>ロシア語の語彙☑</p> <p>毎回テーマに沿って語彙を増やす。動詞が中心。</p>
授業の開講時間および現地時間との時差	<p>日本時間で16時から21時30分☑</p> <p>時差は6時間。</p>
外大の授業との両立について	<p>時差が6時間あったので、外大の取りたい授業は全て取れた。☑</p> <p>派遣先でロシア語の授業が13コマあったので、外大の語学の授業はほとんど履修しなかった。</p>
授業内容やプログラム全体に対する感想	<p>所属していたグループのレベル、雰囲気ともに自分に合っていて心地よく学べた。☑</p> <p>グループの担任のような役割を果たす先生が2人いたが、1人は言語学が専門で、もう一人は文学が専門だったのでバランスが良かった。</p>
現地学生や他国からの留学生とのオンライン交流について	日本語、日本文化、日本食、日本の遊び・サブカルチャーなどを紹介したり披露する機会があった
交流活動の具体的内容	<p>ディスカッション中に日本人として意見する過程で日本の文化を紹介する機会が多々あった。☑</p> <p>☑</p> <p>特技などを披露するコンサートというものが年に3回くらい行われたが、私は披露しなかった。☑</p>
プログラムに対する満足度 （10段階：低1～高10）	10
その他（参加前に準備すべきこと、直面した課題、全般的な感想）	夏学期の日ロタンデム学習で、オンラインでロシア語を話すことに少し慣れていたのはよかった。
今後の予定について教えてください。	派遣（交換）留学プログラム終了
「その他」を選択した場合、今後の具体的な予定を記入してください。	-
今後オンライン留学する学生へのアドバイスなど	特にロシアではこの先オンライン授業が行われなくなっていくと思うので、渡航したほうが良いと思う。

## 派遣留学体験報告書（オンライン留学）

参加年度（出発年度）	2021年度
オンライン留学先国	ロシア
オンライン留学先大学	モスクワ大学
プログラム開始日	2021年9月13日
プログラム終了日	2022年6月30日
今回の留学にかかった費用	約3万円
留学の目的とその達成度合	ロシア語の運用能力を高めることが目標を目標に挙げていた。留学中に語学力を伸ばせたこともそうだが、今後もロシア語の勉強をどんな形であれ続けていきたい、と強く思えるようになり、そう思えたこと自体に個人的には意義を感じており、その意味で一定の達成度合いはあると考えている。
留学を通して得たもの（スキル、経験）	先生や他国からの留学生たちとロシア語で交流したという経験が、何よりも大きな刺激であった。
留学先大学への支払い方法	クレジットカード払い
履修した科目	ロシア語、ロシアの文化と歴史、ロシアの政治と歴史
授業内容	zoomを使用。ロシア語の授業は双方向性が強くこちらが積極的にしゃべるスタイル。歴史系の講座は講義形式の性格が強く、講師がスライドを見せつつ講義するのを聴き、ときどき講師の問いかけに学生が答えるというもの。
授業の開講時間および現地時間との時差	月・水＝16:00～19:30 火木金＝16:00～21:30 時差6h。 90分ごとに30分の休憩あり。
外大の授業との両立について	外大の授業を並行して受けなかった。
授業内容やプログラム全体に対する感想	ロシア語のクラスは楽しかった。講義系の授業は集中力を保てないことも多々あった。如何せんオンラインでの授業は実地での授業には明らかに劣るというのが正直な感想。それでもオンラインで授業を続けてくれた先生たちには感謝の気持ちを持っている。
現地学生や他国からの留学生とのオンライン交流について	上記のような機会はなかった
交流活動の具体的内容	
プログラムに対する満足度 (10段階：低1～高10)	8
その他（参加前に準備すべきこと、直面した課題、全般的な感想）	0
今後の予定について教えてください。	派遣（交換）留学プログラム終了
「その他」を選択した場合、今後の具体的な予定を記入してください。	0
今後オンライン留学する学生へのアドバイスなど	0

## 派遣留学体験報告書（オンライン留学）

参加年度（出発年度）	2021年度	
オンライン留学先国	ロシア	
オンライン留学先大学	モスクワ大学	
プログラム開始日	2022年3月21日	
プログラム終了日	2022年6月30日	
今回の留学にかかった費用	なし	
留学の目的とその達成度合	3月初めまで現地渡航していたが、ウクライナ情勢を受けて急遽帰国し、途中からオンライン留学となった。オンラインであっても留学先の授業を継続して受けられたことで、ロシア語力の維持につながった。	
留学を通して得たもの（スキル、経験）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その場で考え、何かしらロシア語で返答する力☑</li> <li>・ロシア語の口語表現、とっさの一言など</li> </ul>	
留学先大学への支払い方法		0
履修した科目	ロシア語と文化、ロシア語会話、ロシア史、ロシア政治	
授業内容	すべてzoomを通じて行われた。おもに画面共有を使って問題を解いたり、映像を見たり、クラス内でディスカッションしたりするような内容だった。	
授業の開講時間および現地時間との時差	月 16:00~19:20☑ 水 18:00~21:20☑ 火・木・金 16:00~21:30（時差6h）	
外大の授業との両立について	外大の授業は、春学期にロシア語を2コマ履修した。どちらも2限開講だったので、モスクワ大のオンライン授業との両立は時間的にも問題なかった。	
授業内容やプログラム全体に対する感想	やはり現地で対面授業を受けていた頃の方が積極的に授業を楽しんでいたと思う。しかし、現地で慣れ親しんだ先生やクラスメイト達とまた一緒に授業を受けることができたので、心理的な負担はあまりなかった。	
現地学生や他国からの留学生とのオンライン交流について	上記のような機会はなかった	
交流活動の具体的内容		0
プログラムに対する満足度 （10段階：低1～高10）		7
その他（参加前に準備すべきこと、直面した課題、全般的な感想）		0
今後の予定について教えてください。	派遣（交換）留学プログラム終了	
「その他」を選択した場合、今後の具体的な予定を記入してください。		0
今後オンライン留学する学生へのアドバイスなど		0